

[様式第3号]

資料提供年月日	令和元年11月25日		
問い合わせ先	課名	就園管理課	こども園推進課
	電話	直通 803-1431 内線 3670	直通 803-1430 内線 4730
担当者	職名・氏名	課長 山本	課長 田中
	職名・氏名	課長補佐 田中	課長補佐 逢澤

## 広 報 連 絡

<市長定例記者会見資料>

### 1 件 名

令和元年10月現在の待機児童数と令和2年4月における保育の受け皿の確保状況について

### 2 趣 旨

令和元年10月1日時点の待機児童数は、入園申込み増加分が受入児童数を上回ったため、4月1日時点より33人増加して386人となりました。

令和2年4月までの保育の受け皿については、今年度の増加分が872人（うち認可682人）と、計画値を上回るペースで推移しており、入園見込みを上回る数が確保される見込みです。

保育士不足や無償化の影響もありますが、一人でも多くのお子さんを受け入れられるよう、精一杯頑張っております。

# ○岡山市の待機児童数について

資料 1  
令和元年11月25日  
就園管理課

平成31年4月1日  
入園申込み  
18,284人

令和元年10月1日  
入園申込み  
18,894人

入園申込み  
610人増

<昨年度>  
429人増

入園児童  
16,817人

入園児童  
17,403人

入園児童  
586人増

<昨年度>  
574人増

幼稚園預かり保育等 98人

幼稚園預かり保育等 130人

企業主導型保育事業 173人

企業主導型保育事業 183人

特認登録保育施設 115人

特認登録保育施設 103人

求職活動を休止 32人

求職活動を休止 19人

復職の意思なし 54人

復職の意思なし 47人

386人

416人  
(30人増)

特定の保育所等を希望  
642人

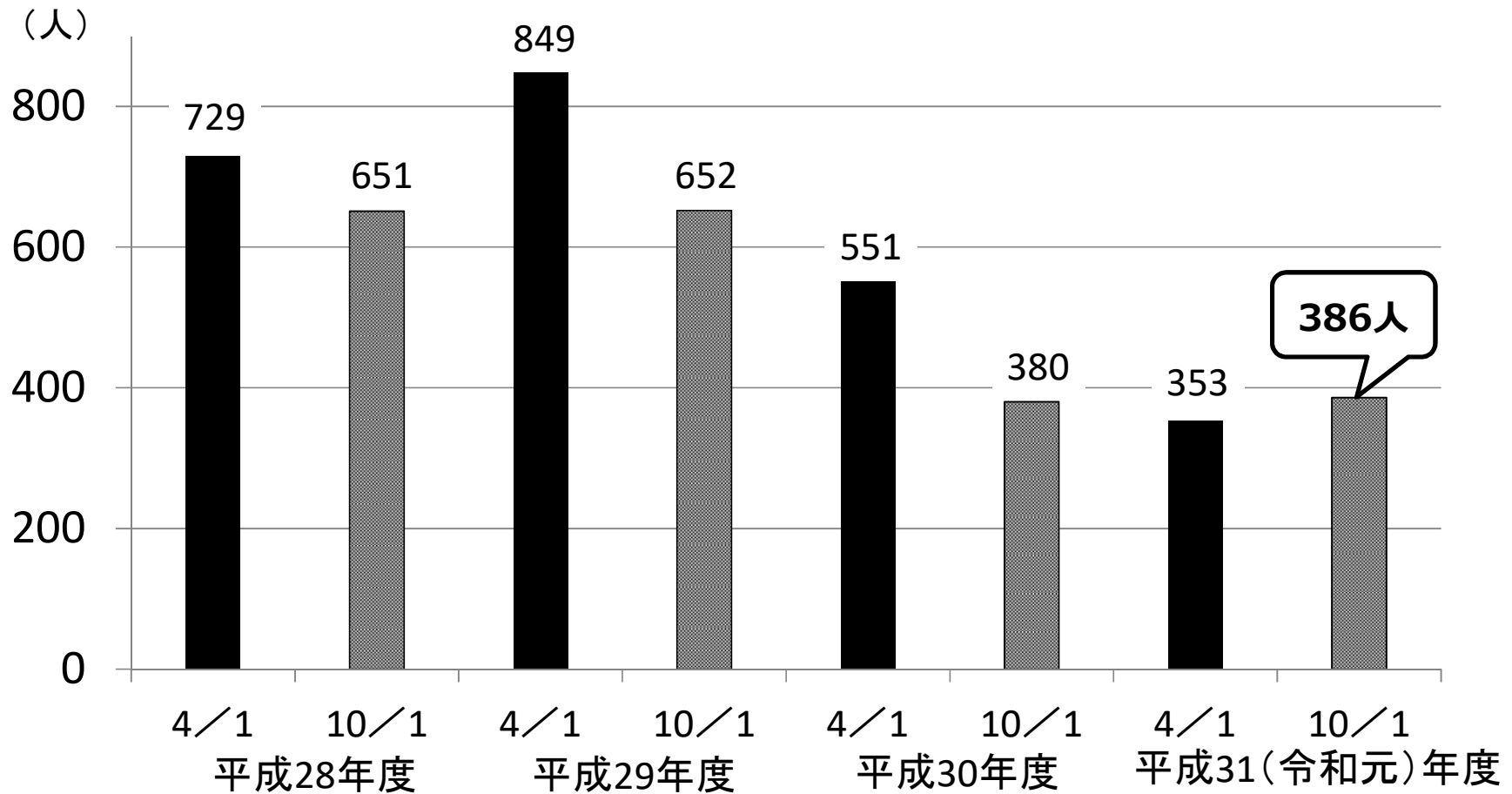
特定の保育所等を希望  
623人

【 待機児童 】  
353人

待機児童  
33人増

【 待機児童 】  
386人

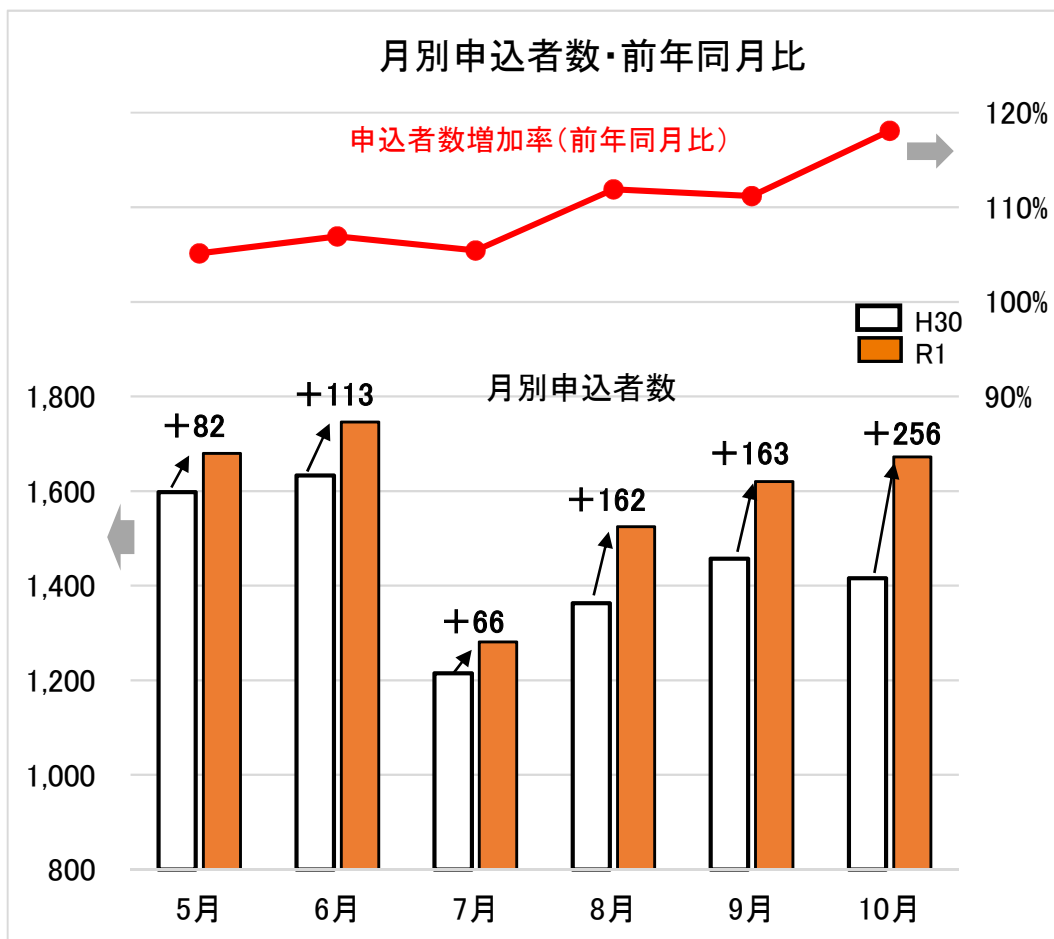
## 岡山市の待機児童数推移(平成28年度以降)



## 月別申込者数推移（5～10月）

### ◆5月～10月 月別申込者数(入園調整実施者数)

	平成30年度	令和元年度	増減	前年同月比
5月	1,598	1,680	82	105.1%
6月	1,633	1,746	113	106.9%
7月	1,215	1,281	66	105.4%
8月	1,363	1,525	162	111.9%
9月	1,457	1,620	163	111.2%
10月	1,416	1,672	256	118.1%
合計 ※延べ人数	8,682	9,524	842	109.7%



**8月以降の申込者数増加が顕著  
→ 無償化の影響と考えられる**

## 令和2年4月までの保育の受け皿確保について

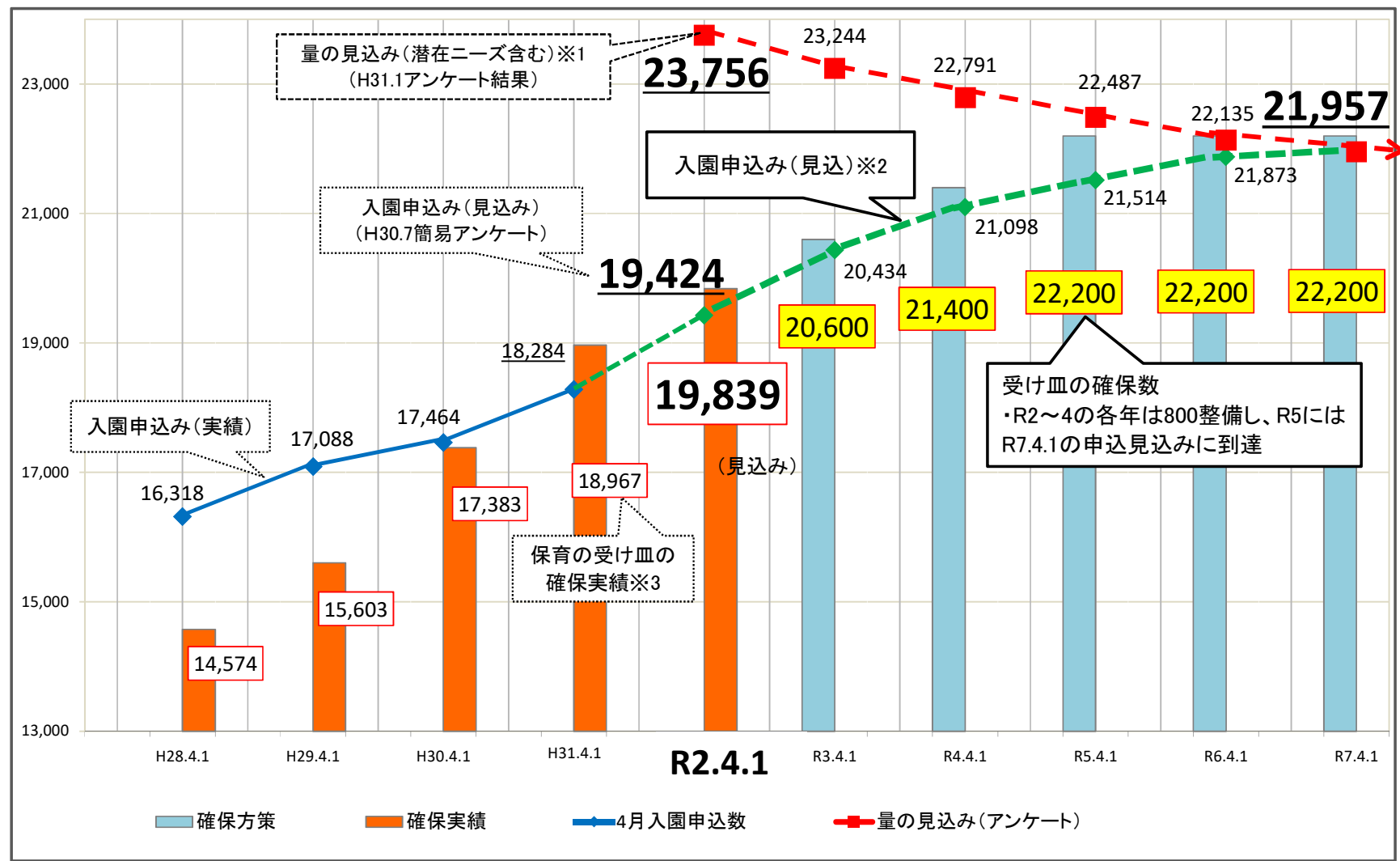
	施設（事業）類型	事由	施設数	定員
平成31年4月2日から 令和元年10月1日までの 増加分	小規模保育事業	新設（平成30年度募集分）	1	19人 ※
	企業主導型保育事業	新設（平成30年度募集分）	4	80人
		利用定員の変更	1	8人
	小 計			
令和元年10月2日から 令和2年4月1日までの 増加分	幼保連携型認定こども園	市立施設の移行	4	110人 ※
		市立施設の民営化	1	66人 ※
	認可保育所	新設（平成30年度募集分）	2	210人 ※
		新設（令和元年度募集分）	1	100人 ※
		私立保育所の増改築	2	40人 ※
		利用定員の変更	1	100人 ※
	小規模保育事業	新設（令和元年度募集分）	2	37人 ※
	企業主導型保育事業	新設（平成30年度募集分）	3	131人
		利用定員の変更	1	11人
	幼稚園での預かり	事業の終了	-2	▲40人
小 計				765人
合 計				872人

（注）企業主導型保育事業の定員には従業員枠を含む。

※印は認可施設

認可施設	682人 ※
認可施設以外	190人

# 入園申込み・保育の受け皿確保の推移と今後の見込み



受け皿の確保数  
 ・R2～4の各年は800整備し、R5にはR7.4.1の申込見込みに到達

※1 量の見込み(潜在ニーズを含む): H31.1実施のアンケート結果から求めた保育所等の利用を希望する子どもの割合(潜在的ニーズ含む)と人口推計(岡山市の出生率及び平成31年3月末人口から推計)から試算したもの。

※2 入園申込み(見込): R2.4.1からR3.4.1の申込割合の伸びは、前年度(H31.4.1→R2.4.1)と同程度、また、R4以降の申込割合は、R7.4.1の申込割合(65.6%)に向けて緩やかに伸びると仮定して算出した。

※3 確保実績: 認可保育所のほか預かり保育、企業主導型保育事業、特認登録保育施設を含む。

## 認可保育施設の児童の受入状況など(4月・10月)

### ◆受入児童数・利用定員数(弾力化の状況)

	平成29年		平成30年		平成31年／令和元年	
	4月	10月	4月	10月	4月	10月
受入児童数(A)	15,593	16,204	16,017	16,591	16,817	17,403
利用定員数(B)	15,281	15,310	16,016	16,074	17,261	17,280
定員からの超過数(A-B)	312	894	1	517	▲ 444	123
割合(A/B)	102.0%	105.8%	100.0%	103.2%	97.4%	100.7%

### ◆受入状況(利用定員を下回った施設数)

	平成30年4月1日			平成30年10月1日			平成31年4月1日			令和元年10月1日		
	施設数	※利用定員を下回る		施設数	※利用定員を下回る		施設数	利用定員を下回る※		施設数	※利用定員を下回る	
		施設数	人数		施設数	人数		施設数	人数		施設数	人数
保育園・認定こども園	131	30	417	131	28	455	144	52	629	144	38	627
小規模・事業所内保育	27	4	6	28	3	29	31	9	79	32	8	45
(計)	158	34	423	159	31	484	175	61	708	176	46	672
利用定員を下回った施設の割合	21.5%			19.5%			34.9%			26.1%		

※ ①新設施設(4、5歳の受入れが少なく利用定員に達しないことがある)及び②希望者全員を受け入れた施設は除いた。